

2. 教育学部の専門教育科目卒業要件

教育学部の卒業要件単位 134～146単位
 (教養教育科目27単位, 専門教育科目107～119単位)

<はじめに>

教育学部学校教育教員養成課程では、卒業要件として複数の教員免許を取得することが義務づけられています。卒業要件とは、卒業するために必要な条件のことを言います。教育学部では、卒業要件となる教員免許のうち、コースごとに指定される一つめの主たる免許のことを「**主免**」、二つめの免許のことを「**副免**」という名称で位置づけます。(ただし、特別支援教育コースでは特別支援学校教諭一種免許状の基礎として取得する免許のことを「**基礎免**」と呼びます。)また、主免・副免(基礎免)以外の教員免許で、卒業要件とはならない免許のことを「**その他の免許**」として、それぞれを区別しています。複数免許(主免・副免(基礎免))の組み合わせパターンはコースごとに異なりますので注意してください。

以下は、コースごとに、「主免・副免(基礎免)」の組み合わせパターンとその注意事項、そして卒業要件単位の一覧表を提示します。まずはこの項の表でその輪郭をつかんでください。

なお、各コースの区分ごとの具体的な科目一覧と単位数は、次項「3. 授業科目及び履修年次」に掲載されています。

2. 1 卒業要件単位数

2. 1. 1 小学校教育コース

小学校教育コースでは、主免として「小学校一種」免許を取得することはもちろんですが、副免としても一つの免許を取得しなくてはなりません。免許取得の組み合わせパターンはサブコースによって異なります。

教科サブコース(国語・社会・英語・音楽・美術・保健体育)については、卒業要件として「小学校一種+中学校二種(所属サブコース)」免許の取得が義務づけられています。

教科以外のサブコース(教育学・心理学・情報教育学・特別支援教育)については、「小学校一種+中学校二種」又は「小学校一種+特別支援一種」のどちらかのパターンの免許取得が義務づけられています。

(1) 国語・社会・英語・音楽・美術・保健体育の各サブコース

区分	コース	小学校教育コース
		「小学校一種+中学校二種」免許を取得する場合の卒業要件単位数
教職専門科目		42
教科専門科目		32
所属専門科目(中学校教科専門科目)		16(～21)
選択科目		14
卒業研究		6
専門教育科目 計		110(～115)
教養教育科目		27
合計		137(～142)

区分ごとの具体的な科目一覧と単位数は、次項「3. 授業科目及び履修年次」に掲載されています。

注) 区分「所属専門科目16単位」では、それぞれ副免とする中学校免許の教科専門科目を履修してください。ただし、選択した教科によっては、二種免許でも免許取得に必要な教科専門科目の単位数が16単位を超える教科があります。このことから、副免として選択した教科によっては、卒業最低単位数が上表の合計単位数(専門教育科目計110単位)を超える場合があります。その場合には上表の「選択科目14単位」を活用して、免許取得に必要な単位を満たすことができます。なお、副免の取得についての詳細は、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

(2) 教育学・心理学・情報教育学・特別支援教育の各サブコース

区分	コース	
	小学校教育コース (教育学・心理学・情報教育学・特別支援教育サブコース)	
	「小学校一種+中学校二種」免許を取得する場合の卒業要件単位数	「小学校一種+特別支援一種」免許を取得する場合の卒業要件単位数
教職専門科目	42	39
教科専門科目	32	32
所属専門科目	10	6
選択必修科目	(中学校教科専門科目) 12 (~21)	(特別支援教育に関する科目) 26
選択科目	8	2
卒業研究	6	6
専門教育科目 計	110 (~119)	111
教養教育科目	27	27
合計	137 (~146)	138

区分ごとの具体的な科目一覧と単位数は、次項「3. 授業科目及び履修年次」に掲載されています。

注) 区分「選択必修科目12単位」(中学校教科専門科目)では、それぞれ副免とする中学校免許の教科専門科目を履修してください。ただし、選択した教科によっては、二種免許でも免許取得に必要なとなる中学校の教科専門科目の単位数が12単位を超える教科があります。このことから、副免として選択した教科によっては、卒業最低単位数が上表の合計単位数(専門教育科目計110単位)を超える場合があります。その場合には上表の「選択科目8単位」を活用して、免許取得に必要な単位を満たすことができます。なお、副免の取得についての詳細は、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

2. 1. 2 中学校教育コース

中学校教育コースでは、主免として「中学校一種」免許を取得することはもちろんですが、副免としてもう一つの免許を取得しなくてはなりません。免許取得の組み合わせは、次の二つのパターンがあります。すなわち、①所属するサブコースの教科に対応する「中学校一種」免許と「小学校二種」免許の組み合わせ、あるいは、②所属するサブコースの教科に対応する「中学校一種」免許と他教科の「中学校二種」免許の組み合わせ、のいずれかのパターンでの免許取得が義務づけられています。

区分	コース	
	中学校教育コース	
	「中学校一種+小学校二種」免許を取得する場合の卒業要件単位数	「中学校一種+中学校他教科二種」免許を取得する場合の卒業要件単位数
教職専門科目	42	41
教科専門科目	(小学校教科専門科目) 16	(他教科専門科目【副免】) 12 (~21)
所属専門科目(各科指定科目)	38	38
選択科目	6	10
卒業研究	6	6
専門教育科目 計	108	107 (~116)
教養教育科目	27	27
合計	135	134 (~143)

区分ごとの具体的な科目一覧と単位数は、次項「3. 授業科目及び履修年次」に掲載されています。

注) 「中学校一種+中学校他教科二種」免許を取得する場合、区分「他教科専門科目【副免】12単位」で、副免とする教科の教科専門科目を履修してください。ただし、選択した教科によっては、二種免許でも免許取得に必要なとなる教科専門科目の単位数が12単位を超える教科があります。このことから、副免として選択した教科によっては、卒業最低単位数が上表の合計単位数(専門教育科目計107単位)を超える場合があります。その場合には上表の「選択科目10単位」を活用して、免許取得に必要な単位を満たすことができます。なお、副免の取得についての詳細は、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

2. 1. 3 理数教育コース

理数教育コースでは、専修ごとに複数免許の取得パターンが異なります。小学校教育専修では、主免として「小学校一種」免許を取得することはもちろんですが、副免として、所属するサブコースの教科に対応する「中学校一種」免許を取得しなくてはなりません。中学校教育専修では、主免として、所属するサブコースの教科に対応する「中学校一種」免許を、副免として「小学校二種」免許を取得することが卒業要件として義務づけられています。

区分	専修	小学校教育専修	中学校教育専修
		「小学校一種+中学校一種」免許を取得する場合の卒業要件単位数	「中学校一種+小学校二種」免許を取得する場合の卒業要件単位数
教職専門科目		44	44
教科専門科目		(小学校教科専門科目) 30	(小学校教科専門科目) 16
所属専門科目		28	36
選択科目		2	8
卒業研究		6	6
専門教育科目 計		110	110
教養教育科目		27	27
合計		137	137

区分ごとの具体的な科目一覧と単位数は、次項「3. 授業科目及び履修年次」に掲載されています。

2. 1. 4 特別支援教育コース

特別支援教育コースでは、主免として「特別支援学校一種」免許の取得が義務づけられています。また、基礎免として「小学校一種免許」あるいは「中学校一種免許」のいずれかを取得することが卒業要件として義務づけられています。

区分	基礎免	小学校免許を取得する場合の卒業要件単位数	中学校免許を取得する場合の卒業要件単位数
	教職専門科目		39
教科専門科目		32	(各科指定教科専門科目) 32
所属専門科目 (特別支援教育に関する科目)		26	26
選択科目		5	5
卒業研究		6	6
専門教育科目 計		108	108
教養教育科目		27	27
合計		135	135

区分ごとの具体的な科目一覧と単位数は、次項「3. 授業科目及び履修年次」に掲載されています。

2. 2 卒業要件科目（教育学部専門教育科目）

卒業要件となる専門科目の一覧表をコースごとに示します。それぞれのコースの表に記載されている科目の単位をすべて修得し、かつコースごとに定められた複数の教員免許状を取得し資格を得た場合に卒業要件を満たすことになります。なお、副免として中学校教員免許を取得する場合には、教科によって免許取得に必要な単位数が異なります。以下の表に記された合計単位数を超える場合がありますので注意してください。

2. 2. 1 小学校教育コース

(1) 国語・社会・英語・音楽・美術・保健体育の各サブコース

区分	小学校教育コース		別欄①科目	
	「小学校一種+中学校二種」免許を取得する場合の卒業要件単位数		教育の思想 教育の歴史 教育学特殊講義A	2 2 2
	科目名	単位数		
教職専門科目	教職入門	2	別欄②科目	2
	教育概論	2		
	学校安全学と防災教育	2		
	教育・学校心理学	2	教育法規 学校経営・制度論	2 2
	発達心理学	2		
	特別支援教育	2		
	右記別欄①から1科目選択必修	2		
	右記別欄②から1科目選択必修	2		
	道德教育の理論と実践	2		
	総合的な学習の時間の理論と実践	2		
	特別活動の理論と方法	2		
	教育課程・教育方法論	2		
	教育におけるICT活用法	1		
	プログラミング基礎	1		
	生徒指導・進路指導	2		
	教育相談	2		
	観察実習(小)	1		
	学校体験実習(小)	1		
	教育実習研究(小)	1		
	教育実習研究(中・高)	1		
	小学校教育実習	4		
中学校教育実習	2			
教職実践演習	2			
小計		42単位		
教科専門科目	小学校算数	2	選択科目※について 他学部の科目、国際教育科目、いわて高等教育コンソーシアム単位互換科目及び海外協定大学の科目のうち、本学部の科目として認定できなかった科目を、選択科目として10単位まで卒業要件として認定することができます。	
	小学校理科	2		
	小学校体育A	1		
	小学校英語	2		
	小学校音楽A	1		
	小学校国語	2		
	小学校社会	2		
	小学校図画工作	2		
	小学校家庭科	2		
	小学校生活科	2		
	教科の指導法(小学校10教科)	20		
小計		32単位		
所属専門科目	配属サブコースの科目(中学校教科専門科目)から	14(～19)		
	教科の指導法(中学校)	2		
小計		16(～21)単位		
選択科目※	教育学部の専門教育科目から選択	14単位		
卒業研究	卒業研究	6単位		
合計	110(～115)単位			

注) 区分「所属専門科目16単位」では、それぞれ副免とする中学校免許の教科専門科目を履修してください。ただし、選択した教科によっては、二種免許でも免許取得に必要な教科専門科目の単位数が16単位を超える教科があります(保健体育21単位)。このことから、副免として選択した教科によっては、卒業最低単位数が上表の合計単位数(専門教育科目計110単位)を超える場合があります。その場合には上表の「選択科目14単位」を活用して、免許取得に必要な単位を満たすことができます。なお、副免の取得についての詳細は「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

(2)教育学・心理学・情報教育学・特別支援教育の各サブコース<「小学校一種+中学校二種」免許を取得する場合>

コース 区分	小学校教育コース		別欄①科目		
	「小学校一種+中学校二種」免許を取得する場合の卒業要件単位数				
	科目名	単位数			
教職専門科目	教職入門	2	教育の思想 教育の歴史 教育学特殊講義A	2	
	教育概論	2		2	
	学校安全学と防災教育	2		2	
	教育・学校心理学	2	別欄②科目		
	発達心理学	2	教育法規 学校経営・制度論	2	
	特別支援教育	2		2	
	右記別欄①から1科目選択必修	2			
	右記別欄②から1科目選択必修	2			
	道德教育の理論と実践	2			
	総合的な学習の時間の理論と実践	2			
	特別活動の理論と方法	2			
	教育課程・教育方法論	2			
	教育におけるICT活用法	1			
	プログラミング基礎	1			
	生徒指導・進路指導	2			
	教育相談	2			
	観察実習(小)	1			
	学校体験実習(小)	1			
	教育実習研究(小)	1			
	教育実習研究(中・高)	1			
	小学校教育実習	4			
	中学校教育実習	2			
	教職実践演習	2			
		小計	42単位		
	教科専門科目	小学校算数	2		
小学校理科		2			
小学校体育A		1			
小学校英語		2			
小学校音楽A		1	} 5		
小学校国語		2			
小学校社会		2			
小学校図画工作		2			
小学校家庭科		2			
小学校生活科		2			
教科の指導法(小学校10教科)		20			
	小計	32単位			
所属専門科目	配属サブコースの科目から	10単位			
選択必修科目	中学校教科専門科目から	10(～19)			
	教科の指導法(中学校)	2			
	小計	12(～21)単位			
選択科目※	教育学部の専門教育科目から選択	8単位			
卒業研究	卒業研究	6単位			
合計		110(～119)単位			

選択科目※について
他学部の科目, 国際教育科目, いわて高等教育コンソーシアム単位互換科目及び海外協定大学の科目のうち, 本学部の科目として認定できなかった科目を, 選択科目として上限単位数まで卒業要件として認定することができます。

注) 区分「選択必修科目12単位」では, それぞれ副免とする中学校免許の教科専門科目を履修してください。
「4.2.2(2)教科毎の科目・中・高」以降を参照。ただし, 選択した教科によっては, 二種免許でも免許取得に必要な教科専門科目の単位数が12単位を超える教科があります(技術15単位, 理科14単位, 音楽15単位, 社会16単位, 保健体育21単位)。このことから, 副免として選択した教科によっては, 卒業最低単位数が上表の合計単位数(専門教育科目計110単位)を超える場合があります。その場合には上表の「選択科目8単位」を活用して, 免許取得に必要な単位を満たすことができます。なお, 副免の取得についての詳細は, 「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

(3) 教育学・心理学・情報教育学・特別支援教育の各サブコース<「小学校一種+特別支援一種」免許を取得する場合>

コース 区分	小 学 校 教 育 コ ー ス		別欄①科目			
	「小学校一種+特別支援一種」免許を取得する場合の卒業要件単位数					
	科 目 名	単 位 数				
教職専門科目	教職入門	2	教育の思想	2		
	教育概論	2	教育の歴史	2		
	学校安全学と防災教育	2	教育学特殊講義A	2		
	教育・学校心理学	2	別欄②科目			
	発達心理学	2	教育法規	2		
	特別支援教育	2			学校経営・制度論	2
	右記別欄①から1科目選択必修	2	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; transform: rotate(45deg);"></div>			
	右記別欄②から1科目選択必修	2				
	道徳教育の理論と実践	2				
	総合的な学習の時間の理論と実践	2				
	特別活動の理論と方法	2				
	教育課程・教育方法論	2				
	教育におけるICT活用法	1				
	プログラミング基礎	1				
	生徒指導・進路指導	2				
	教育相談	2				
	観察実習(小)	1				
	学校体験実習(小)	1				
	教育実習研究(小)	1				
	小学校教育実習	4				
教職実践演習	2					
小 計		39単位				
教科専門科目	小学校算数	2				
	小学校理科	2				
	小学校体育A	1				
	小学校英語	2				
	小学校音楽A	1 } 2 } 2 } 2 } 2 }	5			
	小学校国語					
	小学校社会					
	小学校図画工作					
	小学校家庭科					
	小学校生活科	2				
教科の指導法(小学校10教科)	20					
小 計		32単位				
所属専門科目	配属サブコースの科目から	6単位	選択科目※について 他学部の科目, 国際教育科目, いわて高等教育コンソーシアム単位互換科目及び海外協定大学の科目のうち, 本学部の科目として認定できなかった科目を, 選択科目として上限単位数まで卒業要件として認定することができます。			
選択必修科目	特別支援教育に関する科目	26単位				
選択科目※	教育学部の専門教育科目から選択	2単位				
卒業研究	卒業研究	6単位				
合 計	111単位					

副免の取得についての詳細は「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

2. 2. 2 中学校教育コース

(1)「中学校一種+小学校二種」免許を取得する場合

コース 区分	中学校教育コース		別欄①科目			
	「中学校一種+小学校二種」免許を取得する場合の卒業要件単位数					
	科目名	単位数	教育の思想 教育の歴史 教育学特殊講義A	2 2 2		
教職専門科目	教職入門	2	別欄②科目			
	教育概論	2				
	学校安全学と防災教育	2	教育法規 学校経営・制度論	2 2		
	教育・学校心理学	2				
	発達心理学	2	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> </div>			
	特別支援教育	2				
	右記別欄①から1科目選択必修	2				
	右記別欄②から1科目選択必修	2				
	道徳教育の理論と実践	2				
	総合的な学習の時間の理論と実践	2				
	特別活動の理論と方法	2				
	教育課程・教育方法論	2				
	教育におけるICT活用法	1				
	プログラミング基礎	1				
	生徒指導・進路指導	2				
	教育相談	2				
	観察実習(中・高)	1				
	学校体験実習(中・高)	1				
	教育実習研究(中・高)	1				
	教育実習研究(小)	1				
中学校教育実習	4					
小学校教育実習	2					
教職実践演習	2					
	小計	42単位				
教科専門科目	小学校算数	2	選択必修 4単位	4		
	小学校理科	2				
	小学校音楽A	1				
	小学校体育A	1				
	小学校英語	2				
	小学校国語	2				
	小学校社会	2				
	小学校図画工作	2				
	小学校家庭科	2				
	小学校生活科	2				
	教科の指導法(小学校)	12				
	小計	16単位				
所属専門科目	各科で指定する中学校教科専門科目	30	選択科目※について 他学部の科目、国際教育科目、いわて高等教育コンソーシアム単位互換科目及び海外協定大学の科目のうち、本学部の科目として認定できなかった科目を、選択科目として上限単位数まで卒業要件として認定することができます。			
	教科の指導法(中学校)	8				
	小計	38単位				
選択科目※	教育学部の専門教育科目から選択	6単位				
卒業研究	卒業研究	6単位				
合計		108単位				

副免の取得についての詳細は「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

(2)「中学校一種+中学校他教科二種」免許を取得する場合

コース 区分	中学校教育コース		別欄①科目		
	「中学校一種+中学校他教科二種」免許を取得する場合の卒業要件単位数		教育の思想 教育の歴史 教育学特殊講義A	2 2 2	
	科目名	単位数			別欄②科目
教職専門科目	教職入門	2	別欄②科目	教育法規 学校経営・制度論	2 2
	教育概論	2			
	学校安全学と防災教育	2			
	教育・学校心理学	2			
	発達心理学	2			
	特別支援教育	2			
	右記別欄①から1科目選択必修	2			
	右記別欄②から1科目選択必修	2			
	道徳教育の理論と実践	2			
	総合的な学習の時間の理論と実践	2			
	特別活動の理論と方法	2			
	教育課程・教育方法論	2			
	教育におけるICT活用法	1			
	プログラミング基礎	1			
	生徒指導・進路指導	2			
	教育相談	2			
	観察実習(中・高)	1			
	学校体験実習(中・高)	1			
	教育実習研究(中・高)	1			
	中学校教育実習(主免)	4			
中学校教育実習(副免・他教科)	2				
教職実践演習	2				
小計		41単位	選択科目※について 他学部の科目、国際教育科目、いわて高等教育コンソーシアム単位互換科目及び海外協定大学の科目のうち、本学部の科目として認定できなかった科目を、選択科目として上限単位数まで卒業要件として認定することができます。		
教科専門科目【副免】	中学校教科専門科目(副免・他教科)	10(～19)			
	教科の指導法(中学校(副免・他教科))	2			
小計		12(～21)単位			
所属専門科目(教科専門科目(主免))	各科で指定する中学校教科専門科目(主免)	30			
	教科の指導法(中学校(主免))	8			
小計		38単位			
選択科目※	教育学部の専門教育科目から選択	10単位			
卒業研究	卒業研究	6単位			
合計	107(～116)単位				

注) 区分「教科専門科目【副免】」の12単位は、副免とする他教科の教科専門科目を履修してください。

「4.2.2(2)教科毎の科目・中・高」以降を参照。ただし、選択した教科によっては、二種免許でも免許取得に必要な教科専門科目の単位数が12単位を超える教科があります(理科14単位、音楽15単位、社会16単位、技術15単位、保健体育21単位)。このことから、副免として選択した教科によっては、卒業最低単位数が上表の合計単位数(専門教育科目計107単位)を超える場合があります。その場合には上表の「選択科目※10単位」を活用して、免許取得に必要な単位を満たすことができます。なお、副免の取得についての詳細は「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

2. 2. 3 理数教育コース

(1) 小学校教育専修 <「小学校一種+中学校一種」免許を取得する場合>

コース・サブコース 専修	理数教育コース・理科及び数学サブコース		別欄①科目		
	小学校教育専修		教育の思想 教育の歴史 教育学特殊講義A	2 2 2	
	「小学校一種+中学校一種」免許を取得する場合の卒業要件単位数				
区分	科目名	単位数			
教職専門科目	教職入門	2	別欄②科目	教育法規 学校経営・制度論	2 2
	教育概論	2			
	学校安全学と防災教育	2			
	教育・学校心理学	2			
	発達心理学	2			
	特別支援教育	2			
	右記別欄①から1科目選択必修	2			
	右記別欄②から1科目選択必修	2			
	道徳教育の理論と実践	2			
	総合的な学習の時間の理論と実践	2			
	特別活動の理論と方法	2			
	教育課程・教育方法論	2			
	教育におけるICT活用方法	1			
	プログラミング基礎	1			
	生徒指導・進路指導	2			
	教育相談	2			
	ICTを活用した理数教育	2			
	観察実習(小)	1	選択科目※について 他学部の科目、国際教育科目、いわて高等教育コンソーシアム単位互換科目及び海外協定大学の科目のうち、本学部の科目として認定できなかった科目を、選択科目として上限単位数まで卒業要件として認定することができます。		
	学校体験実習(小)	1			
	教育実習研究(小)	1			
	教育実習研究(中・高)	1			
	小学校教育実習	4			
	中学校教育実習	2			
	教職実践演習	2			
	小計			44単位	
	教科専門科目	小学校音楽A		1	10
		小学校体育A		1	
小学校英語		2			
小学校国語		2			
小学校社会		2			
小学校図画工作		2			
小学校家庭科		2			
小学校生活科		2			
教科の指導法(小学校10教科)		20			
小計		30単位			
所属専門科目	各科で指定する中学校教科専門科目	20	28単位		
	教科の指導法(中学校)	8			
選択科目※	教育学部の専門教育科目から選択	2単位			
卒業研究	卒業研究	6単位			
合計	110単位				

副免の取得についての詳細は「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

(2) 中学校教育専修 <「中学校一種+小学校二種」免許を取得する場合>

コース・サブコース 専修 区分	理数教育コース・理科及び数学サブコース		別欄①科目		
	中学校教育専修		教育の思想 教育の歴史 教育学特殊講義A	2 2 2	
	「中学校一種+小学校二種」免許を取得する場合の卒業要件単位数				
科目名	単位数	別欄②科目			
教職専門科目	教職入門	2	教育法規 学校経営・制度論	2 2	
	教育概論	2			
	学校安全学と防災教育	2			
	教育・学校心理学	2			
	発達心理学	2			
	特別支援教育	2			
	右記別欄①から1科目選択必修	2			
	右記別欄②から1科目選択必修	2			
	道德教育の理論と実践	2			
	総合的な学習の時間の理論と実践	2			
	特別活動の理論と方法	2			
	教育課程・教育方法論	2			
	教育におけるICT活用法	1			
	プログラミング基礎	1			
	生徒指導・進路指導	2			
	教育相談	2			
	ICTを活用した理数教育	2			
	観察実習(中・高)	1			
	学校体験実習(中・高)	1			
	教育実習研究(中・高)	1			
	教育実習研究(小)	1			
	中学校教育実習	4			
	小学校教育実習	2			
教職実践演習	2				
小計		44単位	選択科目※について 他学部の科目、国際教育科目、いわて高等教育コンソーシアム単位互換科目及び海外協定大学の科目のうち、本学部の科目として認定できなかった科目を、選択科目として上限単位数まで卒業要件として認定することができます。		
教科専門科目	小学校音楽A	1			4
	小学校体育A	1			
	小学校英語	2			
	小学校国語	2			
	小学校社会	2			
	小学校図画工作	2			
	小学校家庭科	2			
	小学校生活科	2			
	教科の指導法(小学校)	12			
小計		16単位			
所属専門科目	各科で指定する中学校教科専門科目	28	他学部の科目、国際教育科目、いわて高等教育コンソーシアム単位互換科目及び海外協定大学の科目のうち、本学部の科目として認定できなかった科目を、選択科目として上限単位数まで卒業要件として認定することができます。		
	教科の指導法(中学校)	8			
小計		36単位			
選択科目※	教育学部の専門教育科目から選択	8単位			
卒業研究	卒業研究	6単位			
合計	110単位				

副免の取得についての詳細は「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

2. 2. 4 特別支援教育コース

(1) 基礎免として小学校免許を取得する場合

コース 区分	特別支援教育コース		別欄①科目			
	基礎免として小学校免許を取得する場合の卒業要件単位数					
	科目名	単位数				
教職専門科目	教職入門	2	教育の思想	2		
	教育概論	2	教育の歴史	2		
	学校安全学と防災教育	2	教育学特殊講義A	2		
	教育・学校心理学	2	別欄②科目			
	発達心理学	2	教育法規	2		
	特別支援教育	2	学校経営・制度論	2		
	右記別欄①から1科目選択必修	2	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; transform: rotate(45deg);"></div>			
	右記別欄②から1科目選択必修	2				
	道徳教育の理論と実践	2				
	総合的な学習の時間の理論と実践	2				
	特別活動の理論と方法	2				
	教育課程・教育方法論	2				
	教育におけるICT活用法	1				
	プログラミング基礎	1				
	生徒指導・進路指導	2				
	教育相談	2				
	観察実習(小)	1				
	学校体験実習(小)	1				
	教育実習研究(小)	1				
	小学校教育実習	4				
教職実践演習	2					
小計		39単位				
教科専門科目	小学校算数	2			<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; transform: rotate(45deg);"></div>	
	小学校理科	2				
	小学校体育A	1				
	小学校英語	2				
	小学校音楽A	1				
	小学校国語	2				
	小学校社会	2				
	小学校図画工作	2				
	小学校家庭科	2				
	小学校生活科	2				
教科の指導法(小学校10教科)	20	選択科目※について 他学部の科目、国際教育科目、いわて高等教育コンソーシアム単位互換科目及び海外協定大学の科目のうち、本学部の科目として認定できなかった科目を、選択科目として上限単位数まで卒業要件として認定することができます。				
小計				32単位		
所属専門科目	特別支援教育に関する科目			26単位		
選択科目※	教育学部の専門教育科目から選択			5単位		
卒業研究	卒業研究			6単位		
合計	108単位					

基礎免の取得についての詳細は「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

(2) 基礎免として中学校免許を取得する場合

コース 区分	特別支援教育コース		別欄①科目	
	基礎免として中学校免許を取得する場合の卒業要件単位数			
	科目名	単位数		
教職専門科目	教職入門	2	教育の思想	2
	教育概論	2	教育の歴史	2
	学校安全学と防災教育	2	教育学特殊講義A	2
	教育・学校心理学	2	別欄②科目	
	発達心理学	2	教育法規	2
	特別支援教育	2		
	右記別欄①から1科目選択必修	2	/	
	右記別欄②から1科目選択必修	2		
	道徳教育の理論と実践	2		
	総合的な学習の時間の理論と実践	2		
	特別活動の理論と方法	2		
	教育課程・教育方法論	2		
	教育におけるICT活用法	1		
	プログラミング基礎	1		
	生徒指導・進路指導	2		
	教育相談	2		
	観察実習(中・高)	1	選択科目※について 他学部の科目, 国際教育科目, いわて高等教育コンソーシアム単位互換科目及び海外協定大学の科目のうち, 本学部の科目として認定できなかった科目を, 選択科目として上限単位数まで卒業要件として認定することができます。	
	学校体験実習(中・高)	1		
	教育実習研究(中・高)	1		
	中学校教育実習	4		
教職実践演習	2			
小 計		39単位		
教科専門科目	各科で指定する中学校教科専門科目	24		
	教科の指導法(中学校)	8		
小 計		32単位		
所属専門科目	特別支援教育に関する科目	26単位		
選択科目※	教育学部の専門教育科目から選択	5単位		
卒業研究	卒業研究	6単位		
合 計	108単位			

基礎免の取得についての詳細は「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

2. 3 教育実習の受講資格及び卒業研究の着手条件、履修科目登録単位の上限について

I 教育実習の受講資格

(1) 主免教育実習、基礎免教育実習、教育実習研究の受講資格

小学校教育コース，中学校教育コース，理数教育コースの学生が，主免教育実習及び教育実習研究を受講するためには，3年次開始時（又は受講しようとする年度の初め）までに，次の1.～3.の条件を満たしていることが必要である。

特別支援教育コースの学生が，卒業要件となる基礎免教育実習及び教育実習研究を受講するためには，3年次開始時（又は受講しようとする年度の初め）までに，次の1.～3.の条件を満たしていることが必要である。

1. 「基礎ゼミナール（教養教育科目）」，「教職入門」，「教育概論」，「生徒指導・進路指導」，「教育相談」，「観察実習」，「学校体験実習」を履修（単位取得）済みであること。
2. 実習する校種ごとに，以下の単位を履修（単位取得）済みであること。
 - ・小学校で実習をする場合は，小学校の教科の指導法から最低6単位を履修済みであること。
 - ・中学校で実習をする場合は，中学校の該当教科の教科指導法から最低2単位を履修済みであること。
3. 次に掲げる単位数以上の単位を取得済みであること。

教養教育科目	18単位
専門教育科目	30単位

(2) 副免教育実習の受講資格

小学校教育コース，中学校教育コース，理数教育コースの学生が，副免教育実習を受講するためには，副免教育実習を受講しようとする年度の初めまでに，次の1.と2.の条件を満たしていることが必要である。

1. 主免教育実習を履修済みであること。
(ただし，4年次で主免教育実習と副免教育実習を同時に履修する場合に限り，主免教育実習と副免教育実習の同時履修を認めるものとする。)
2. 実習する校種ごとに，以下の単位を履修（単位取得）済みであること。
 - ・小学校で実習をする場合は，小学校の教科の指導法から最低6単位を履修済みであること。
 - ・中学校で実習をする場合は，中学校の該当教科の教科指導法から最低2単位を履修済みであること。
 - ・特別支援学校で実習をする場合は，「特別支援教育概説」を履修済みであること，及び「知的障害者の心理・生理・病理」，「知的障害教育課程論」，「知的障害教育指導法」の3科目から最低4単位を履修済みであること。

(3) 特別支援教育コースの特別支援学校での教育実習の受講資格

特別支援教育コースの学生が，特別支援学校で教育実習を受講するためには，特別支援教育実習を受講しようとする年度の初めまでに，次の1.と2.の条件を満たしていることが必要である。

1. 卒業要件となる基礎免教育実習を履修済みであること。
(ただし，4年次で基礎免教育実習と特別支援教育実習を同時に履修する場合に限り，基礎免教育実習と特別支援教育実習の同時履修を認めるものとする。)
2. 「特別支援教育概説」を履修（単位取得）済みであること，及び「知的障害者の心理・生理・病理」，「知的障害教育課程論」，「知的障害教育指導法」の3科目から最低4単位を履修済みであること。

(4) 卒業要件となっていない教員免許（その他の免許）取得のための教育実習の受講資格

卒業要件となっていない教員免許（その他の免許）を取得するための教育実習の受講には、教育実習を受講しようとする年度の初めまでに、次の1と2の条件を満たしていることが必要である。

1. 主免教育実習（小学校教育コース，中学校教育コース，理数教育コース）あるいは基礎免教育実習（特別支援教育コース）を履修済みであること。
ただし，4年次で主免教育実習（基礎免教育実習）とその他の免許取得のための教育実習を同時に履修する場合に限り，主免教育実習（基礎免教育実習）との同時履修を認めるものとする。
2. 実習する校種ごとに，以下の単位を履修（単位取得）済みであること。
 - ・小学校で実習をする場合は，小学校の教科の指導法から最低6単位を履修済みであること。
 - ・中学校で実習をする場合は，中学校の該当教科の教科指導法から最低2単位を履修済みであること。
 - ・特別支援学校で実習をする場合は，「特別支援教育概説」を履修済みであること，及び「知的障害者の心理・生理・病理」，「知的障害教育課程論」，「知的障害教育指導法」の3科目から最低4単位を履修済みであること。

II 卒業研究の着手条件

(1) 卒業研究の着手条件

学校教育教員養成課程のすべてのコースで，3年次終了時までには，次に掲げる単位数以上の単位を取得済みの場合，4年次4月から卒業研究に着手できる。

教養教育科目	22単位
専門教育科目	75単位

なお，3年次終了時までには上記単位数を取得できなかった場合には，単位数条件を満たした次の学期から卒業研究に着手できる。

(2) 卒業研究期間

卒業研究の研究期間は，少なくとも1年間を要するものとする。

(3) 卒業研究題目の提出

卒業研究に着手した学生は，研究題目を6月20日までに指導教員宛てに提出すること。さらに11月20日までに学部長宛てに提出すること。ただし，10月に卒業研究に着手した学生については，これらの日程をそれぞれ12月20日及び翌年の5月20日と読み替える。

(4) 卒業研究論文の提出

卒業研究をまとめた論文（卒業研究論文）を，指定された日時までに学部長宛てに提出すること。なお，卒業研究論文は卒業制作，卒業演奏等に替えることができる。

III 履修科目登録単位の上限（CAP制）の特例

教育学部学生は，副免取得（特別支援教育コースについては基礎免取得）に関する科目の登録について，1学期24単位を超えて上限を28単位まで履修登録をすることができる。なお，成績優秀者に認定されると，次の学期の履修は，副免取得に関する科目に関わらず28単位まで例外として履修登録をすることができる。

3. 授業科目及び履修年次

<注意事項>標準履修年次について

以降の各ページに記載されている「標準履修年次」とは、あくまで履修が望ましい年次を示しているものであり、その年次以降であれば履修可能である。

例) 標準履修年次で2年前期の欄に○が記されている科目の場合は、2年次だけでなく3年次、4年次でも履修できる。

3. 1 教職専門科目

<一覧表>

教員免許法上の区分		科 目 名	単位数	
教育の基礎的理解に関する科目	・教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職入門	2	
	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育概論	2	
	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	別欄①	教育の思想 教育の歴史 教育学特殊講義A	2 2 2
		選択	教育学演習A 教育学演習B	1 1
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		学校安全学と防災教育	2
		別欄②	教育法規 学校経営・制度論	2 2
		選択	いわての復興教育 教育学演習D 教育学演習E 小規模学校教育論	2 1 1 2
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育・学校心理学	2
			発達心理学	2
			心理学概論	2
			教育心理学演習 発達心理学演習	1 1
			障害者・障害児心理学	2
・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	・道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	2	
	・総合的な探究の時間の指導法	総合的な学習の時間の理論と実践	2	
	・特別活動の指導法	特別活動の理論と方法	2	
	・教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程・教育方法論	2
			教育学特殊講義B	2
	・教育の方法及び技術		教育学演習C	1
			授業実践研究 小学校実践研究	2 1
	・情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育におけるICT活用法	1	
	・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導（キャリア教育に関する基礎的な事項を含む。）の理論及び方法		生徒指導・進路指導	2
		・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談
	臨床心理学概論		2	
	心理演習		1	
	心理的アセスメント 心理学的支援法		1 1	
す教育実践に関する科目	・教育実習	観察実習	1	
		学校体験実習	1	
		教育実習	4	
		教育実習研究	1	
	・教職実践演習	教職実践演習	2	

＜教職専門科目・個表＞

科目名	単位数	標準履修年次【備考1】																														
		小学校教育コース												中学校教育コース						特別支援教育コース						取得上限 単位数	免許上の科目					
		小一～小二種 教育・心身・情報教育・ 教材フロンティアコース			小一～特支一種			中一～小二種 教育・心身・情報教育・ 教材フロンティアコース			中一～中二種 中学校教育専修			中一～中二種 中学校教育専修			特支一種+小一種 小学校基礎免許			特支二種+中一種 中学校基礎免許												
		必修	選択	2	必修	選択	2	必修	選択	2	必修	選択	2	必修	選択	2	必修	選択	2	必修	選択	2	必修	選択	2							
教職入門	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2			2	2	2	○	○
教育概論	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	2	・教育に関する社会的・制度的又は経営的事項 ・教職の意義及び教員の役割・職務内容のうち、「（チーム学校運営への対応を含む。）」を含む。	
教育の思想	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	2	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	
教育史	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	2	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	
教育学特殊講義A	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	2	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	
教育学演習A	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	○	○	3		
教育学演習B	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	○	○	3		
学校安全と防災教育	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	2		
教育法規	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	2		
学校経営・制度論	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	2	・教育に関する社会的・制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	
いわての復興教育	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	2			
教育学演習D	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	○	○	3		
教育学演習E	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	○	○	3		
小規模学校教育論	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	2		
教育・学校心理学	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	2		
発達心理学	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	2		
心理学概論	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	2			
教育心理演習	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	○	○	2			
発達心理演習	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	○	○	2			
障害者・障害児心理学	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	2	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	
特別支援教育	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	2	・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		
道徳教育の理論と実践【備考2】	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	2	・道徳の理論及び指導法		
総合的な学習の時間の理論と実践	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	2	・総合的な探究の時間の指導法		
特別活動の理論と方法【備考2】	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	2	・特別活動の指導法		
教育課程・教育方法論	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	2	・教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・学習ポートを含む。） ・教育の方法及び技術		
教育学特殊講義B	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	2			
教育におけるICT活用法	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	○	○	1	・情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		
教育学演習C	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	○	○	3			
授業実践研究	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	2	・教育の方法及び技術		
小学校実践研究	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	○	○	1			

科目名	コース・単位数												標準履修年次【備考1】												取得上限単位	免許上の科目
	小学校教育コース						中学校教育コース						特別支援教育コース													
	小一・中二		小一・中一		中一・中二		小一・中一		中一・中二		特支・小一		特支・中一		1年		2年		3年		4年					
	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後				
生徒指導・進路指導	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○							2	・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導（キャリア教育に関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法			
教育相談	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2									2	・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法			
臨床心理学	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2									2				
心理演習	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1									1				
心理的アセスメント	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1									1				
心理学的支援法	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1									1				
観察実習（小）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		○							1				
観察実習（中・高）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		○							1				
学校体験実習（小）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1									1				
学校体験実習（中・高）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1									1				
小学校教育実習	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4									4	・教育実習			
中学校教育実習	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4									4				
高等学校教育実習	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2									2				
教育実習研究（小）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1									1				
教育実習研究（中・高）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1									1				
教職実践演習	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2									2	・教職実践演習			
プログラミング基礎	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1									1	大学が独自設定する科目（小学校、中学校、高校）			
STEAM教育実践演習	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2									2	大学が独自設定する科目（小学校、中学校、高校）			
ICTを活用した理数教育	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2									2	大学が独自設定する科目（小学校、中・高（理科・数学））			
卒業要件	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	44	44	44	44	44	44	44	44	39	39	39		

- 【備考1】標準履修年次の中の「← →」は、その期間のいずれかに開講するもので、毎年、前・後期に必ず開講されるものではないことを示している。
- 【備考2】「道徳教育の理論と実践」及び「特別活動の理論と方法」の履修対象学生を、原則として前期は小学校主免、後期は中学校主免の学生とすることを示している。
- 【備考3】「教育相談」の履修対象学生を、原則として前期は小学校教育コース、後期は中学校教育コース及び理数教育コースとすることを示している。
- 【備考4】通年にて2単位の科目であるが、後期については一部集中的に講義を開講する。実施日については4月のオリエンテーションで確認して日程調整すること。
- 【備考5】理数教育コースの学生のみ対象の履修科目を示している。

3. 2 教科専門科目（小学校科目）

3. 2. (1) 小学校・教科に関する科目

科目名	コース・単位数										標準履修年次						取得 上限 単位	免許法上の科目	
	小学校教育コース		中学校教育コース		理数教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年		4年				
	単 位 数	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修			選択
小学校算数	2	2																2	小の教科に関する専門的事項（算数）
小学校理科	2	2																2	小の教科に関する専門的事項（理科）
小学校体育A	1	1																1	小の教科に関する専門的事項（体育）
小学校英語	2	2																2	小の教科に関する専門的事項（英語）
小学校音楽A	1	1		4														1	小の教科に関する専門的事項（音楽）
小学校国語	2	2																2	小の教科に関する専門的事項（国語 書写を含む。）
小学校社会	2	2																2	小の教科に関する専門的事項（社会）
小学校図画工作	2	2																2	小の教科に関する専門的事項（図画工作）
小学校家庭科	2	2																2	小の教科に関する専門的事項（家庭）
小学校生活科	2	2																2	小の教科に関する専門的事項（生活）
小学校音楽B	1	1																1	小の教科に関する専門的事項（音楽）
小学校体育B	1	1																1	小の教科に関する専門的事項（体育）
卒業要件	12	12	4	4	10	10	4	4	12	12									

※下記科目は選択科目であるが、教員として必要な内容が含まれている。それぞれ内容を確認し、各自必要に応じて履修することが望ましい。

- ・ 小学校音楽B＝ 小学校音楽科の教材のピアノ弾き歌いや読譜等の実技実習を行う。鍵盤楽器の未経験者を対象とする。
- ・ 小学校体育B＝ 体育の授業において有効と思われる教材や教具の開発を行い、その有効性を検証する実技を中心としたアクティブラーニングによって、改善・修正の過程を通じた実践的指導力の向上を図る授業をする。

3. 2. (2) 小学校・教科の指導法

科目名	小学校教育コース				中学校教育コース				コース・単位教				特別支援教育コース				標準履修年次								免許法上の科目	取得上限 単位
	小一		小二		小一		小二		小一		小二		小一		小二		1年		2年		3年		4年			
	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後		
国語科教育法(小)	2		2		2		2		2		2		2		2				○	○					小(国語)	2
社会科教育法(小)	2		2		2		2		2		2		2		2				○	○	○	○			小(社会)	2
算数科教育法	2		2		2		2		2		2		2		2				○	○	○	○			小(算数)	2
理科教育法(小)	2		2		2		2		2		2		2		2				○	○	○	○			小(理科)	2
生活科教育法	2		2		2		2		2		2		2		2				○	○	○	○			小(生活)	2
音楽科教育法(小)	2		2		2		2		2		2		2		2					○	○				小(音楽)	2
図画工作科教育法	2		2		2		2		2		2		2		2					○	○	○			小(図画工作)	2
家庭科教育法(小)	2		2		2		2		2		2		2		2					○	○	○	○		小(家庭)	2
体育科教育法(小)	2		2		2		2		2		2		2		2					○	○				小(体育)	2
英語科教育法(小)	2		2		2		2		2		2		2		2						○	○			小(英語)	2
卒業要件	20		12		20		12		20		12		20		12		20		20		20		20			

3. 3 小学校教育コースあるいは中学校教育コースの開講科目

(1) 国語サブコース

区分	科目名	単位数	コース・単位数						標準履修年次								備考		
			小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年		4年				
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後			
教 科 専 門 科 目	日本語学概論 A	2	2		2		2				○		○		○				
	日本語学概論 B	2	2		2		2			○		○		○					
	日本語学講義 A	2		2		2		2			○		○		○				
	日本語学講義 B	2		2		2		2				○		○					
	日本語学講義 C	2		2		2		2			○		○		○				
	日本語学講義 D	2		2		2		2				○		○					
	日本語学特別演習 A	2		2		2		2				○		○					
	国文学史 A	2	2	4		2		2			○		○		○				
	国文学史 B	2				2		2					○		○				
	国文学史 C	2				2		2				○		○		○			
	国文学講義 A	2		2		2		2				○		○					
	国文学講義 B	2		2		2		2				○		○					
	国文学特別演習 A	2		2		2		2				○		○					
	国文学特別演習 B	2		2		2		2				○		○					
	国文学実地研究	2		2		2		2			○		○		○				
	漢文学概論	2	2	2		2		2				○		○		○			
	漢文学講義	2				2		2					○		○				
	論語講読	2		2		2		2							○				
	漢字の文化誌	2		2		2		2						○		○			
	漢文学特別演習	2		2		2		2						○		○			
	漢文学実地研究	2		2		2		2				○		○					
	国語科特別演習	2		2	2												○		
	国語科教育実践特別演習	2		2		2					○		○		○				
	日本語学特殊講義	2		2		2		2					○		○				
	国文学特殊講義	2		2		2		2				○		○		○			
	漢文学特殊講義	2		2		2		2					○		○				
	書法基礎	2	2		2		2		2				○		○				
	卒業要件			10	4	18	12	16	8										
				14		30		24											

区分	科目名	単位数	コース・単位数						標準履修年次								備考
			小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年		4年		
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後	
教 科 専 門 科 目	小学校国語	2		2		2		2			○	○					
	国語科教育法(小)	2	2			2		2				○	○				教科の指導法(小学校)
	国語科教育法 I	2	2			2		2				○					教科の指導法(中学校)
	国語科教育法 II	2		2		2		2					○				
	国語科教育法 III	2		2		2		2						○			
国語科教育法 IV	2		2		2		2							○			
卒業要件			4		8		8										

※免許については、「4. 副免許及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

(2) 社会サブコース

区分	科目名	単位数	コース・単位数						標準履修年次								備考		
			小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年		4年				
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後			
教 科 専 門 科 目	日本史概論 A	2	2		2		2			○		○		○					
	日本史概論 B	2		2		2		2			○		○		○				
	日本史史料講読 A	2		2		2		2			←		○		→				
	日本史史料講読 B	2		2		2		2			←		○		→				
	日本史史料講読 C	2		2		2		2			←		○		→				
	日本史史料講読 D	2		2		2		2			←		○		→				
	日本史特別演習 A	2		2		2		2			←		○		→				
	日本史特別演習 B	2		2		2		2			←		○		→				
	日本史特別演習 C	2		2		2		2			←		○		→				
	日本史特別演習 D	2		2		2		2			←		○		→				
	日本史特別研究 I	2		2		2		2							←○→				
	日本史特別研究 II	2		2		2		2							←○→				
	日本近現代史	2		2		2		2		○		○		○					
	考古学概論	2		2	2		2				○		○		○				
	考古学特殊講義	2		2		2		2				○		○					
	西洋史概論	2	2		2		2				○		○		○				
	西洋史外書講読 A	2		2		2		2			←		○		→				
	西洋史外書講読 B	2		2		2		2			←		○		→				
	西洋史外書講読 C	2		2		2		2			←		○		→				
	西洋史外書講読 D	2		2		2		2			←		○		→				
	西洋史特別演習 A	2		2		2		2			←		○		→				
	西洋史特別演習 B	2		2		2		2			←		○		→				
	西洋史特別演習 C	2		2		2		2			←		○		→				
	西洋史特別演習 D	2		2		2		2			←		○		→				
	西洋史特別研究 I	2		2		2		2			←		○		→				
	西洋史特別研究 II	2		2		2		2			←		○		→				
	西洋史特別研究 III	2		2		2		2			←		○		→				
	西洋史特別研究 IV	2		2		2		2			←		○		→				
	西洋史特別研究 V	2		2		2		2			←		○		→				
	東洋史概論	2		2		2		2			←		○		→				前期又は後期に毎年開講
	人文地理学概論 A	2	*2		2		2			○		○		○					*どちらか1科目選択必修
	人文地理学概論 B	2		2		2		2			○		○		○				
	人文地理学特別演習 A I	2		2		2		2			←		○		→				
	人文地理学特別演習 A II	2		2		2		2			←		○		→				
	人文地理学特別演習 A III	2		2		2		2			←		○		→				
	人文地理学特別演習 B I	2		2		2		2				←		○		→			
	人文地理学特別演習 B II	2		2		2		2				←		○		→			
	人文地理学特別演習 B III	2		2		2		2				←		○		→			
	地理学実習 A I	1		1		1		1							←○→				
	地理学実習 A II	1		1		1		1							←○→				
地理学実習 A III	1		1		1		1							←○→					
地理学実習 B I	1		1		1		1							←○→					
地理学実習 B II	1		1		1		1							←○→					
地理学実習 B III	1		1		1		1							←○→					
自然地理学概論 A	2	*2		2		2		2		○		○		○				*どちらか1科目選択必修	
自然地理学概論 B	2		2		2		2				○		○						
地誌学	2	2		2		2		2			○		○		○				
法学概論	2	**2		2		2		2		○		○		○				**どちらか1科目選択必修	
人権と教育	2		2		2		2				○		○		○				
法学特別演習 A	2		2		2		2				←		○		→				
法学特別演習 B	2		2		2		2				←		○		→				
法学特別演習 C	2		2		2		2				←		○		→				
法学特別演習 D	2		2		2		2				←		○		→				
法学特別演習 E	2		2		2		2				←		○		→				
法学特殊講義 A	2		2		2		2					○		○					
法学特殊講義 B	2		2		2		2					○		○		○			
国際政治学	2		2		2		2				○		○		○				
現代政治と公民教育	2	**2		2		2		2				○		○				**どちらか1科目選択必修	
社会学概論	2	***2		2		2		2				○		○		○		***どちらか1科目選択必修	
社会学特殊講義	2		2		2		2					○		○					

区分	科目名	単位数	コース・単位数						標準履修年次								備考			
			小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年		4年					
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後				
教科専門科目	社会学特別演習 A I	2		2		2		2				←	○	→						
	社会学特別演習 A II	2		2		2		2				←	○	→						
	社会学特別演習 A III	2		2		2		2				←	○	→						
	社会学特別演習 A IV	2		2		2		2				←	○	→						
	社会学特別演習 A V	2		2		2		2				←	○	→						
	社会学特別演習 B I	2		2		2		2				←	○	→						
	社会学特別演習 B II	2		2		2		2				←	○	→						
	社会学特別演習 B III	2		2		2		2				←	○	→						
	社会学特別演習 B IV	2		2		2		2				←	○	→						
	社会学特別演習 B V	2		2		2		2				←	○	→						
	経済学概論	2	***2		2		2		2	○	○		○		○					***どちらか1科目選択必修 小学校教育コースは2年前期で履修すること
	国際経済論	2		2		2		2			○		○		○					
	労働問題	2		2		2		2				○		○						
	哲学概論	2	****2		2		2		2			○		○		○				倫理学概論と隔年開講 ****どちらか1科目選択必修
	哲学史	2		2		2		2					○		○					倫理思想史と隔年開講
	倫理学概論	2	****2		2		2		2				○		○		○			哲学概論と隔年開講 ****どちらか1科目選択必修
	倫理思想史	2		2		2		2						○		○				哲学史と隔年開講
	哲学特殊講義 A	2		2		2		2					○		○		○			
	哲学特殊講義 B	2		2		2		2						○		○				
	倫理学特殊講義 A	2		2		2		2					○		○					
	倫理学特殊講義 B	2		2		2		2						○		○				
	哲学・倫理学特別演習 A	2		2		2		2					←	○	→					
	哲学・倫理学特別演習 B	2		2		2		2					←	○	→					
	哲学・倫理学特別演習 C	2		2		2		2					←	○	→					
	哲学・倫理学特別演習 D	2		2		2		2					←	○	→					
	哲学・倫理学特別演習 E	2		2		2		2					←	○	→					
	哲学・倫理学特別研究 I	2		2		2		2					←	○	→					
	哲学・倫理学特別研究 II	2		2		2		2					←	○	→					
	哲学・倫理学特別研究 III	2		2		2		2					←	○	→					
	哲学・倫理学特別研究 IV	2		2		2		2					←	○	→					
	哲学・倫理学特別研究 V	2		2		2		2					←	○	→					
	社会科教育学概論 A (地理歴史)	2		2	2		****2		2				○		○		○			****どちらか1科目選択必修
	社会科教育学特殊講義 A (地理歴史) I	2		2		2		2					○		○		○			
	社会科教育学特殊講義 A (地理歴史) II	2		2		2		2						○		○				
	社会科教育学特別演習 A (地理歴史) I	2		2		2		2					○		○		○			2年に一度開講
	社会科教育学特別演習 A (地理歴史) II	2		2		2		2						○		○				2年に一度開講
社会科教育学特別演習 A (地理歴史) III	2		2		2		2					○		○		○			2年に一度開講	
社会科教育学特別演習 A (地理歴史) IV	2		2		2		2						○		○				2年に一度開講	
社会科教育学概論 B (公民)	2		2	2		****2		2				○		○		○			****どちらか1科目選択必修	
社会科教育学特殊講義 B (公民) I	2		2		2		2					○		○		○				
社会科教育学特殊講義 B (公民) II	2		2		2		2						○		○					
社会科教育学特別演習 B (公民) I	2		2		2		2					○		○		○			2年に一度開講	
社会科教育学特別演習 B (公民) II	2		2		2		2						○		○				2年に一度開講	
社会科教育学特別演習 B (公民) III	2		2		2		2					○		○		○			2年に一度開講	
社会科教育学特別演習 B (公民) IV	2		2		2		2						○		○				2年に一度開講	
卒業要件			14		26	4	24													
			14		30		24													

区分	科目名	単位数	コース・単位数						標準履修年次								備考		
			小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年		4年				
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後			
教科専門科目	小学校社会	2		2		2		2					○		○				
	社会科教育法 (小)	2	2			2		2					○	○	○	○			教科の指導法 (小学校)
	社会科教材研究法	2		2		2		2							○		○		
	社会科学習内容構築論	2		2		2		2								○			
	中等社会科教育法 A (社会・地歴)	2	2	2		2		2						○		○			教科の指導法 (中学校)
	中等社会科教育法 B (社会・公民)	2				2		2				○		○		○			
	地理歴史科教育法	2		2		2		2					○		○		○		教科の指導法 (高校:地歴)
公民科教育法	2		2		2		2						○		○			教科の指導法 (高校:公民)	
卒業要件			4		8		8												

備考 標準履修年次の中の「← →」は、その期間のいずれかに開講するもので、毎年、前・後期に必ず開講されるものではないことを示している。

※免許については、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

(3) 英語サブコース

区分	科目名	単位数	コース・単位数						標準履修年次								備考										
			小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年		4年												
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後											
教科専門科目	英語学の世界	2		2	2			2			○																
	英語の文法	2	2		2			2			中○	小○													履修時期はコースごとに異なる。		
	英語学特別演習	2		2	2			2						○													
	英語学特別講義 A	2		2		2		2				←	○	→													
	英語学特別講義 B	2		2		2		2				←	○	→													
	英語文学概論	2	2		2			2					○														
	英語文学特別演習 I	2		2	2			2					○														
	英語文学特別演習 II	2		2		2		2						○													
	英語文学特別講義 A	2		2		2		2				←	○	→													
	英語文学特別講義 B	2		2		2		2				←	○	→													
	英語音声学講義	2		2	2			2			○																
	英語音声学特別演習	2		2	2			2				○															
	英語表現特別演習(S) I	2		2	2			2			○																
	英語表現特別演習(S) II	2		2		2		2				○															
	英語表現特別演習(W) I	2	2		2			2			中○	小○														履修時期はコースごとに異なる。	
	英語表現特別演習(W) II	2		2		2		2			中○		小○													履修時期はコースごとに異なる。	
	英語表現特別研究 A	2		2	2																		○				
	英語表現特別研究 B	2		2	2																			○			
	英語表現特別研究 C	2		2		2																		○			
	異文化理解	2	2		2			2					○														
	英語インターンシッププログラム A	2		2		2		2					←	○	→												
	英語インターンシッププログラム B	2		2		2		2					←	○	→												
	英語科教育法特別演習 I	2		2	2			2							○												
	英語科教育法特別演習 II	2		2		2										○											
英語科教育法特別講義 A	2		2		2							←	○	→													
英語科教育法特別講義 B	2		2		2							←	○	→													
卒業要件			8	6	26	4	14	10																			
			14		30		24																				

区分	科目名	単位数	コース・単位数						標準履修年次								備考									
			小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年		4年											
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後										
教科専門科目	小学校英語	2	2		2		2			○	○															
	英語科教育法(小)	2	2		2		2					○	○													教科の指導法(小学校)
	英語科教育法 I	2	2		2		2				○															
	英語科教育法 II	2		2	2		2					○														
	英語科教育法 III	2		2	2		2							○												
英語科教育法 IV	2		2	2		2									○											
卒業要件		6		8		8																				

- 備考 1 中学校教育コースの学生は卒業研究のため、英語表現特別研究のA・Bを履修すること。
Cは選択履修することが望ましい。
- 2 英語表現特別演習(W)は、必ずI・IIの順序で履修すること。
- 3 英語表現特別演習(S) I・IIの履修順序の指定はありません。
- 4 英語科教育法は、I・II・III・IVの順序で履修すること。
- 5 標準履修年次の中の「← →」は、その期間に開講することを示している。
- 6 英語インターンシッププログラムA・Bは、留学生の履修希望があった場合に開講する。
開講する場合、日本人学生の履修希望者には面接を実施する。その結果、履修できないこともある。
- 7 英語科教育法特別演習I・II及び英語科教育法特別講義A・Bは、免許取得に必要とされる「教科専門科目(教科に関する専門的事項)」の科目(20単位)には属さないので履修には留意されたい。(IV-54ページ参照)
- ※免許については、「4. 副免許及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

(4) 音楽サブコース

区分	科目名	コース・単位数						標準履修年次								備考		
		単位数	小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年		4年			
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前		後	
教科専門科目	ソルフェージュAⅠ	1	1*	1*	1*	1*	○										*原則としてAは中学校、Bは小学校・特支コースを対象とする。	
	ソルフェージュBⅠ	1										○						
	ソルフェージュAⅡ	1	1*	1*	1*	1*	○										*原則としてAは中学校、Bは小学校・特支コースを対象とする。	
	ソルフェージュBⅡ	1										○						
	声楽Ⅰ	1	1		1	1	○		○								小学校コースは2年前期、中学校コースは1年前期で履修。	
	声楽Ⅱ	1		1	1	1		○										
	声楽Ⅲ	1		1		1			○									
	声楽Ⅳ	1		1		1				○								
	合唱	1	1		1	1			○		○			○				
	器楽AⅠ	1	1		1	1	○		○								小学校コースは2年前期、中学校コースは1年前期で履修	
	器楽AⅡ	1		1	1	1		○										
	器楽AⅢ	1		1		1			○									
	器楽AⅣ	1		1		1				○								
	器楽BⅠ	1		1		1	○		○								小学校コースは2年前期、中学校コースは1年前期から履修可	
	器楽BⅡ	1		1		1		○										
	器楽BⅢ	1		1		1			○									
	器楽BⅣ	1		1		1				○								
	伴奏法	1	1		1	1		○		○			○				原則として器楽AⅠを履修済みの学生を対象とする	
	合奏A	1	1		1	1						○						
	合奏B	1		1		1		○		○		○						
	器楽C	1	1		1	1		○		○		○						
	器楽D	1		1		1		○		○		○						
	指揮法	1	1		1	1				○		○			○			
	音楽理論Ⅰ	2	2		2	2	中	小										小学校コースは1年後期、中学校コースは1年前期で履修
	音楽理論Ⅱ	2		2	2	2	○	中		小								小学校コースは2年後期、中学校コースは1年後期で履修
	作曲法Ⅰ	2	2		2	2			○									
	作曲法Ⅱ	2		2		2					○		○					
	音楽史A	2		2	2	2				○		○			○			
	音楽史B	2	2		2	2			○		○		○					
	声楽演習Ⅰ	1		1		1							○					
	声楽演習Ⅱ	1		1		1								○				
	声楽演習Ⅲ	1		1		1									○			
	声楽演習Ⅳ	1		1		1										○		
器楽演習AⅠ	1		1		1							○						
器楽演習AⅡ	1		1		1								○					
器楽演習AⅢ	1		1		1									○				
器楽演習AⅣ	1		1		1										○			
器楽演習BⅠ	1		1		1							○						
器楽演習BⅡ	1		1		1								○					
器楽演習BⅢ	1		1		1										○			
器楽演習BⅣ	1		1		1											○		
作曲演習Ⅰ	1		1		1											○		
作曲演習Ⅱ	1		1		1												○	
作曲演習Ⅲ	1		1		1												○	
作曲演習Ⅳ	1		1		1												○	
音楽科教育学演習Ⅰ	1		1		1								○					
音楽科教育学演習Ⅱ	1		1		1									○				
音楽科教育学演習Ⅲ	1		1		1										○			
音楽科教育学演習Ⅳ	1		1		1											○		
卒業要件		14		21		9	13	11										
		14		30			24											

備考 個人指導の科目は、所属学生及び免許取得希望学生以外の選択を認めない。

区分	科目名	コース・単位数						標準履修年次								備考	
		単位数	小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年		4年		
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前		後
教科専門科目	小学校音楽A	1		1		1		1		○	○						
	小学校音楽B	1		1		1		1		○	○	○	○				
	音楽科教育法(小)	2	2			2		2				○	○				
	音楽科教育法Ⅰ	2		2		2		2			○						
	音楽科教育法Ⅱ	2		2		2		2				○					
	音楽科教育法Ⅲ	2		2		2		2					○				
	音楽科教育法演習A	1		1		1		1			○						
音楽科教育法演習B	1		1		1		1				○						
卒業要件		4		8			8										

※免許については、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

(5) 美術サブコース

区分	科目名	単位数	コース・単位数						標準履修年次								備考
			小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年		4年		
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後	
教 科 専 門 科 目	絵画基礎	2	2		2		2		※○		○		○		○		※小学校教育コースの学生は、1年前期には受講不可
	彫刻基礎	2	2		2		2			○		○		○			
	デザイン基礎A	2	2		2		2		※○		○		○		○		※小学校教育コースの学生は、1年前期には受講不可
	工芸基礎	2	2		2		2			○		○		○			
	美術史入門	2	2		2		2			○		○		○			
	造形特別演習(絵画)A	2		2		2		2					*○		*○		*は隔年開講
	造形特別演習(絵画)B	2		2		2		2						*○			*は隔年開講
	造形特別演習(絵画)C	2		2		2		2						*○		*○	*は隔年開講
	造形特別演習(絵画)D	2		2		2		2						*○			*は隔年開講
	造形実習(絵画)A	1		1		1		1			○		○		○		3年に一度開講
	造形実習(絵画)B	1		1		1		1				○		○			3年に一度開講
	造形実習(絵画)C	1		1		1		1			○		○		○		3年に一度開講
	造形実習(絵画)D	1		1		1		1				○		○			3年に一度開講
	造形実習(絵画)E	1		1		1		1			○		○		○		3年に一度開講
	造形実習(絵画)F	1		1		1		1				○		○			3年に一度開講
	造形特別演習(彫刻)A	2		2		2		2						*○		*○	*は隔年開講
	造形特別演習(彫刻)B	2		2		2		2							*○		*は隔年開講
	造形特別演習(彫刻)C	2		2		2		2							*○		*は隔年開講
	造形特別演習(彫刻)D	2		2		2		2							*○		*は隔年開講
	造形実習(彫刻)A	1		1		1		1			○		○		○		3年に一度開講
	造形実習(彫刻)B	1		1		1		1				○		○			3年に一度開講
	造形実習(彫刻)C	1		1		1		1				○		○			3年に一度開講
	造形実習(彫刻)D	1		1		1		1					○		○		3年に一度開講
	造形実習(彫刻)E	1		1		1		1				○		○			3年に一度開講
	造形実習(彫刻)F	1		1		1		1					○		○		3年に一度開講
	デザイン基礎B	2		2		2		2			○		○		○		
	造形特別演習(デザイン)A	2		2		2		2						*○		*○	*は隔年開講
	造形特別演習(デザイン)B	2		2		2		2							*○		*は隔年開講
	造形特別演習(デザイン)C	2		2		2		2							*○		*は隔年開講
	造形特別演習(デザイン)D	2		2		2		2							*○		*は隔年開講
	造形実習(デザイン)A	1		1		1		1			○		○		○		3年に一度開講
	造形実習(デザイン)B	1		1		1		1				○		○			3年に一度開講
	造形実習(デザイン)C	1		1		1		1			○		○		○		3年に一度開講
	造形実習(デザイン)D	1		1		1		1				○		○			3年に一度開講
	造形実習(デザイン)E	1		1		1		1			○		○		○		3年に一度開講
	造形実習(デザイン)F	1		1		1		1				○		○			3年に一度開講
	造形特別演習(視覚文化)A	2		2		2		2							*○		*は隔年開講
	造形特別演習(視覚文化)B	2		2		2		2							*○		*は隔年開講
	造形特別演習(視覚文化)C	2		2		2		2							*○		*は隔年開講
	造形特別演習(視覚文化)D	2		2		2		2							*○		*は隔年開講
造形実習(視覚文化)A	1		1		1		1			○		○		○		3年に一度開講	
造形実習(視覚文化)B	1		1		1		1				○		○			3年に一度開講	
造形実習(視覚文化)C	1		1		1		1			○		○		○		3年に一度開講	
造形実習(視覚文化)D	1		1		1		1				○		○			3年に一度開講	
造形実習(視覚文化)E	1		1		1		1			○		○		○		3年に一度開講	
造形実習(視覚文化)F	1		1		1		1				○		○			3年に一度開講	
造形特別演習(工芸)A	2		2		2		2						○		○	備考1)参照	
造形特別演習(工芸)B	2		2		2		2							○	○	備考1)参照	
造形特別演習(工芸)C	2		2		2		2							○		備考1)参照	
造形特別演習(工芸)D	2		2		2		2							○		備考1)参照	

区分	科目名	コース・単位数						標準履修年次								備考	
		単位数	小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年		4年		
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前		後
教科専門科目	造形実習（工芸）A	1		1		1		1			○		○		○		備考2) 参照
	造形実習（工芸）B	1		1		1		1			○		○		○		備考2) 参照
	造形実習（工芸）C	1		1		1		1				○		○			備考2) 参照
	造形実習（工芸）D	1		1		1		1				○		○			備考2) 参照
	美術史 I	2		2		2		2			○		○		○		
	美術史 II	2		2		2		2				○		○			
	美術史特別演習 A	2		2		2		2					*○		*○		*は隔年開講
	美術史特別演習 B	2		2		2		2						*○			*は隔年開講
	美術史特別演習 C	2		2		2		2						*○	*○		*は隔年開講
	美術史特別演習 D	2		2		2		2							*○		*は隔年開講
	色彩論特別演習	2		2		2		2				○		○			
	美術科教育特別演習 A	2		2		2		2						*○	*○		*は隔年開講
	美術科教育特別演習 B	2		2		2		2							*○		*は隔年開講
	美術科教育特別演習 C	2		2		2		2						*○	*○		*は隔年開講
美術科教育特別演習 D	2		2		2		2							*○		*は隔年開講	
卒業要件		10	4	10	20	10	14										
		14		30		24											

区分	科目名	コース・単位数						標準履修年次								備考	
		単位数	小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年		4年		
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前		後
教科専門科目	小学校図画工作	2		2		2		2				○		○			
	図画工作科教育法	2	2			2		2				○		○			教科の指導法（小学校）
	美術科教育法 I	2	2			2		2			○						教科の指導法（中学校）
	美術科教育法 II	2		2		2		2				○					
	美術科教育法 III	2		2		2		2					○				
美術科教育法 IV	2		2		2		2						○				
卒業要件		4		8		8											

※免許については、「4. 副免許及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

備考1) 造形特別演習（工芸）A・Cは窯芸の内容を、B・Dは染織の内容をそれぞれ扱う。

備考2) 造形実習（工芸）A・Cは窯芸の内容を、B・Dは染織の内容をそれぞれ扱う。

上記の科目は、道具及び作業スペースの都合上、受講者多数の場合、人数制限を行う。その場合、（人）芸文プログラム（主専攻）希望学生、（教）美術免許取得学生、単位履修者を優先する。

造形特別演習（工芸）は、造形実習（工芸）を履修済みであることが望ましい。また、造形特別演習（工芸）C・Dは、造形特別演習（工芸）A・Bを履修済みであることが望ましい。

(7) 教育学サブコース

区分	科目名	コース・単位数						標準履修年次								備考	免許法上の科目		
		単位数	学校教育教員養成課程全学生		小一種+中二種		小一種+特支一種		1年		2年		3年		4年				
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前			後	
教職専門科目	教職入門	2	2					○										教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	
	教育概論	2	2					○										教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 教職の意義及び教員の役割・職務内容のうち、「(チーム学校運営への対応を含む。)」を含む。	
	教育の思想	2		2		2		○									*	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	
	教育の歴史	2		2		2		○									*		
	教育学特殊講義A	2		2		2				←	○	→					**		
	教育学演習A	1		3		3				←	○	→					***		
	教育学演習B	1		3		3				←	○	→						***	
	教育法規	2		2		2						○						*	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項
	学校経営・制度論	2		2		2							○					*	
	教育学演習D	1		3		3				←	○	→						***	
	教育学演習E	1		3		3				←	○	→						***	
	教育課程・教育方法論	2	2								○								教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)教育の方法及び技術
	教育学特殊講義B	2		2		2												**	
	道徳教育の理論と実践	2	2							○	○								道徳の理論及び指導法
	総合的な学習の時間の理論と実践	2	2									○							総合的な探究の時間の指導法
	特別活動の理論と方法	2	2							○	○								特別活動の指導法
教育学演習C	1		3		3				←	○	→						***	教育の方法及び技術	
授業実践研究	2		2		2			○											
教科専門科目	生活科教育法	2	小 2	中 2						○		○						教科の指導法(小学校)	
	小学校生活科	2		2						○	○							教科に関する専門的事項(小学校・生活科)	
卒業要件					10		6												

備考 * 学校教育教員養成課程全体の卒業要件科目(別欄①②の選択必修2科目)とは別に2単位以上選択必修。

** 学校教育教員養成課程全体の卒業要件科目(別欄①の選択必修1科目)とは別に2単位以上選択必修。

*** 教育学演習A~Eから2種類以上、計2単位以上選択必修とする(「3」は上限単位数)。

標準履修年次の中の「← →」は、その期間のいずれかに開講するもので、毎年、前・後期に必ず開講されるものではないことを示している。

上記の科目のうち、学校教育教員養成課程全学生が必修の科目及び生活科教育法、小学校生活科の単位は、教育学サブコースの卒業要件10単位または6単位に使用できないので注意すること。

※免許については、「4. 副免許及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

(8) 心理学サブコース

区分	科目名	単位数	コース・単位数						標準履修年次								備考	免許法上の科目	
			学校教育教員養成課程全学生		小一種+中二種		小一種+特支一種		1年		2年		3年		4年				
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後			
教職専門科目	教育・学校心理学	2	2							○								公心	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程
	発達心理学	2	2								○							公心	
	心理学概論	2		2		2			○									公心	
	教育心理学演習	1		1		1					○								
	発達心理学演習	1		1		1					○								
	障害者・障害児心理学	2		2		2			○									公心	
	知覚・認知心理学	2		2		2				○								公心・隔年	
	心理学統計法	2		2		2			○									公心	
	心理学研究法	2		2		2				○								公心	
	心理学実験	1		1		1				○								公心	
	心理実習Ⅰ	1		1		1						○						公心	
	心理実習Ⅱ	1		1		1							○					公心 備考※参照	
	心理実習Ⅲ	1		1		1								○				備考※参照	
	学習・言語心理学	1		1		1					○							公心・隔年	
	感情・人格心理学	1		1		1					○							公心	
	神経・生理心理学	1		1		1					○							公心	
	健康・医療心理学	1		1		1					○							公心	
	人体の構造と機能及び疾病	1		1		1					○							公心	
	精神疾患とその治療	1		1		1					○							公心	
	司法・犯罪心理学	1		1		1			○									公心・隔年	
	福祉心理学	1		1		1			○									公心・隔年	
	社会・集団・家族心理学	1		1		1			○									公心・隔年	
	産業・組織心理学	1		1		1			○									公心・隔年	
	公認心理師の職責	1		1		1						○						公心	
	関係行政論	1		1		1							○					公心	
	生徒指導・進路指導	2	2						○										
	教育相談	2	2							小○	○								脚注参照
	臨床心理学概論	2		2		2				○									公心
心理演習	1		1		1				○									公心・隔年	
心理的アセスメント	1		1		1					○								公心	
心理学的支援法	1		1		1						○							公心	
卒業要件				8	2	6													
				10		6													

備考 教育相談：履修対象学生を、前期は小学校教育コース、後期は中学校教育コース及び理数教育コース、特別支援教育コースとすることを示す。

「公心」は公認心理師受験資格の必修科目、「集中」は集中講義、「隔年」は隔年開講を示す。

※公認心理師受験資格の取得を希望する場合は必ず心理実習Ⅱを選択すること。公認心理師資格を希望しない場合は心理実習Ⅲを選択すること。

上記の科目のうち、学校教育教員養成課程全学生が必修の科目の単位数は、心理学サブコースの卒業要件10単位または6単位に使用できないので注意する

※免許については、「4. 副免許及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

(9) 情報教育学サブコース

区分	科目名	コース・単位数						標準履修年次								備考	免許法上の科目	
		単位数	学校教育教員養成課程全学生		小一種+中二種		小一種+特支一種		1年		2年		3年		4年			
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前			後
教職専門科目	教育におけるICT活用法	1	1						○									情報通信技術を活用した教育の理論及び方法
	プログラミング基礎	1	1						○									大学が独自指定する科目
	STEAM教育実践演習	2		2		2										○	備考1)	
教科専門	教育情報システム演習	2		2		2				○		○		○			備考2)	教科に関する専門的事項(技術)
	基礎統計解析の理論と実践	2		2		2					○		○					
	多変量解析の理論と実践	2		2			2							○			備考3)	
	情報社会と倫理	2		2		2				○		○		○			備考4)	
	統計的機械学習実践	2		2		2							○	○			備考5)	
卒業要件				10		6												
				10		6												

備考1 通年にて2単位の科目であるが、後期については一部集中的に講義を開講する。実施日については4月のオリエンテーションで確認して日程調整すること。

備考2 ICT活用教育を含む。

備考3 原則「基礎統計解析の理論と実践」の単位取得してから履修すること。全員履修することが望ましい。

備考4 情報モラル教育を含む。

備考5 プログラミングを含む。

注1 中学校教諭二種免許状を取得する学生は、表中選択扱いになっている「多変量解析の理論と実践」も卒業要件の「選択科目」として履修することが望ましい。

注2 特別支援学校教諭の免許状を取得する学生は、表中選択扱いになっている3科目も卒業要件の「選択科目」等として履修することが望ましい。

※免許については、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

(10) 特別支援教育サブコース (小学校教育コース)

区分	科目名	単位数				標準履修年次								備考	免許法上の科目						
		小一種+中二種		小一種+特支一種		1年		2年		3年		4年			特別支援学校教諭						
		必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後								
所属専門科目	特別支援教育概説	2		2			○		○								特別支援教育の基礎理論に関する科目				
	知的障害者の心理・生理・病理	2		2				○		○							特別支援教育領域に関する科目	(中心となる領域)			
	特別支援心理検査法	2			2				○		○							知的障害者	知的障害者		
	肢体不自由者の心理・生理・病理	2		2					○		○								知的障害者	肢体不自由者	
	病弱者の心理・生理・病理	2		2					○		○								知的障害者	病弱者	
	知的障害教育課程論	2		2					○		○								知的障害者		
	知的障害教育指導法	2		2						○		○							知的障害者		
	特別支援教育指導法	2		2					○		○								知的障害者		
	知的障害教育授業論	2			2					○		○							知的障害者		
	肢体不自由教育課程・指導法	2		2						○		○							知的障害者	肢体不自由者	
	病弱教育課程・指導法	2		2							○		○						知的障害者	病弱者	
	特別支援教育実践論	2			2					○						原則、集中講義				知的障害者	
	視覚障害教育総論	1		1							○		○						免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	視覚障害者
	聴覚障害教育総論	1		1						○		○							・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	聴覚障害者	
	言語障害教育総論	1		1							○		○						・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	発達障害者(言語)	
	重複障害教育総論	1		1							○		○						・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	重複	
	発達障害総論	1		1								○		○					・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	発達障害者(自閉・情緒・LD・ADHD)	
発達障害教育指導法	2			2						○		○						・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	発達障害者(情緒・LD・ADHD)		
特別支援教育実習	2		2										○				心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習				
特別支援教育実習研究	1		1											○							
卒業要件		10		26	6																
		10		32																	
		小一種+中二種		小一種+特支一種																	

区分	科目名	単位数	学校教育教員養成課程全学生		標準履修年次								備考	免許法上の科目					
			学校教諭		特別支援教諭		1年		2年		3年			4年					
			必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後							
教職	特別支援教育	2	2							○		○					特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		

※免許については、「4. 副免許及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

(2) 数学サブコース

区分	科目名	単位数	コース・専修・単位数						標準履修年次								備考	
			理数教育コース 小学校教育専修		理数教育コース 中学校教育専修		特別支援 教育コース		1年		2年		3年		4年			
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後		
教科 専 門 科 目	代 数 学 I	2	2		2		2		○									
	代 数 学 II	2	2		2		2			○								
	代 数 学 III	2		2		2		2			○							
	代 数 学 IV	2		2		2		2				○						
	幾 何 学 I	2	2		2		2		○									
	幾 何 学 II	2	2		2		2			○								
	幾 何 学 III	2		2		2		2			○							
	幾 何 学 IV	2		2		2		2				○						
	解 析 学 I	2	2		2		2		○									
	解 析 学 II	2	2		2		2			○								
	解 析 学 III	2		2		2		2			○							
	解 析 学 IV	2		2		2		2				○						
	確 率 論 入 門	2	2		2		2					○						
	プ ロ グ ラ ミ ン グ 入 門	2	2		2		2				○							
	代 数 学 各 論	2		2	} ※2 } 8		2							←	○	→		
	幾 何 学 各 論	2		2			2							←	○	→		
	解 析 学 各 論	2		2			2							←	○	→		
	応 用 数 学	2		2			2							←	○	→		
数 学 教 育	2		2		2								←	○	→			
代 数 学 特 別 講 義	4		4	} 1												○		
幾 何 学 特 別 講 義	4		4													○		
解 析 学 特 別 講 義	4		4													○		
数 学 教 育 特 別 講 義	4		4													○		
卒 業 要 件		16	4	22	6	16	8											
		20		28		24												

※小学校教育専修所属者は備考3を参照。

区分	科目名	単位数	コース・専修・単位数						標準履修年次								備考	
			理数教育コース 小学校教育専修		理数教育コース 中学校教育専修		特別支援 教育コース		1年		2年		3年		4年			
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後		
教 職	I C T を 活 用 し た 理 数 教 育	2	2		2		2						○					大学が独自に設定する科目：小学校，中学校（理科・数学），高等学校（理科・数学）に使用できる免許科目
教 科 専 門 科 目	小 学 校 算 数	2		2		2		2		○	○	○	○	○				教科の指導法（小学校）
	算 数 科 教 育 法	2	2		2		2			○	○	○	○	○				
	数 学 科 教 育 法 I	2	2		2		2			○								
	数 学 科 教 育 法 II	2	2		2		2				○							
	数 学 科 教 育 法 III	2	2		2		2					○						
数 学 科 教 育 法 IV	2	2		2		2								○				
卒 業 要 件		12		10		8												

備考 1 ここに示された順序に従って履修すること。標準履修年次の中の「← →」はその期間のいずれかに開講することを示している。

2 所属学生は、卒業研究のため代数学，幾何学，解析学，数学教育の各特別講義の一つを選択すること。

3 代数学，幾何学，解析学それぞれのⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳのうち2単位を小学校教科専門科目「小学校算数」に振り替えることができる。

4 数学教育及び数学教育特別講義は、免許取得に必要とされる「教科専門科目（教科に関する専門的事項）」の科目（20単位）には属さないの履修には留意されたい。（IV-63ページ参照）

※免許については、「4. 副免許及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

3. 5 特別支援教育コースの開講科目

区分	科目名	単位数	単位数		標準履修年次								備考	免許法上の科目				
			小学校基礎免許 中学校基礎免許		1年		2年		3年		4年			特別支援学校教諭				
			必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後						
所属専門科目	特別支援教育概説	2	2			○		○								特別支援教育の基礎理論に関する科目		
	知的障害者の心理・生理・病理	2	2					○		○						心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	(中心となる領域) 知的障害者	
	特別支援心理検査法	2		2				○		○							知的障害者	
	肢体不自由者の心理・生理・病理	2	2					○		○						心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	肢体不自由者	
	病弱者の心理・生理・病理	2	2					○		○							病弱者	
	知的障害教育課程論	2	2					○		○							知的障害者	
	知的障害教育指導法	2	2						○		○						知的障害者	
	特別支援教育指導法	2	2						○		○						知的障害者	
	知的障害教育授業論	2		2					○		○						知的障害者	
	肢体不自由教育課程・指導法	2	2						○		○						肢体不自由者	
	病弱教育課程・指導法	2	2							○		○					病弱者	
	特別支援教育実践論	2		2		○									原則、集中講義		・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	知的障害者
	視覚障害教育総論	1	1							○		○				免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	視覚障害者	
	聴覚障害教育総論	1	1						○		○						・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	聴覚障害者
	言語障害教育総論	1	1							○		○					・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	発達障害者(言語)
	重複障害教育総論	1	1							○		○						重複
	発達障害総論	1	1							○		○						発達障害者(自閉・情緒・LD・ADHD)
発達障害教育指導法	2		2						○		○						発達障害者(情緒・LD・ADHD)	
特別支援教育実習	2	2										○					心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習	
特別支援教育実習研究	1	1											○					
卒業要件		26																

区分	科目名	単位数	学校教育教員養成課程全学生	標準履修年次								備考	免許法上の科目		
				1年		2年		3年		4年					
				前	後	前	後	前	後	前	後				
教職	特別支援教育	2	2				○		○						特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解

備考 基礎免許として中学校を選択する場合、履修状況や卒業要件単位数などを確認する際は、「3. 3 小学校教育コースあるいは中学校教育コースの開講科目」又は「3. 4 理数教育コースの開講科目」にある各教科の「特別支援教育コース」欄を見ること。

※免許については、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。